

2020年度第3回研修会報告

2020年12月7日 学術部 東出 了
杉本政司

2020年度第3回研修会は、愛知県内もCOVID-19の感染が拡大している中、2020年12月6日（日）10時から12時に刈谷市総合文化センター中央生涯学習センター4階401・402研修室で実施しました。お借りした会場の規定を遵守（最大137名まで収容可能であるが、参加者は1/2以下に制限する）し、会場型での開催としました。参加人数を制限するため事前申込制としました。事前申込者は60名でしたが、当日参加も受け入れ、来場された方は合計55名（会員51名、非会員4名）でした。また、会場の感染対策も手順に従い実施しました。

内容は、「放射線部門におけるCOVID-19の対応と対策～臨床現場の現状を考える～」と題しまして、会員発表4演題を予定通り行いました。予定では全ての演題発表後にパネルディスカッションの場を設けるスケジュールでした。今回は本会の方針に従い、「活発な討議」を行うことも自粛し、演題発表毎の質問形式に変更しました。

感染拡大の状況もあり、他施設の感染対策や運用などに関心のある受講者が多く、質疑応答も含めて有意義な内容となりました。受講者の方々にとって日常業務に活用できる研修会を実施することができました。

